

奈良県校長の資質向上に関する指標

区分	項目	指標
基礎的素養	法令遵守 人権感覚	高いコンプライアンス意識と鋭い人権感覚を有し、人権尊重の視点に立った学校づくりに向けて、誠実かつ公正に職務に当たっている。
	決断力 発信力	豊かな経験に基づいて的確に判断し迅速に決断する力を有し、教職員・児童生徒・保護者等に対して明確な意思や説得力のあるビジョンを発信している。
	情熱 責任感	児童生徒への深い愛情と教職への誇りをもって教育に当たるとともに、強い使命感と責任感をもって学校運営に当たっている。
	自己教育力 探究心	社会の動向や新しい教育課題を把握し、幅広い視野で学校経営や児童生徒の育成が行えるよう、研修や情報収集に積極的・継続的に取り組んでいる。
組織くまる ネ・ジ生 メみ ン出 トす ー	ビジョンと 目標の具現化	第2期奈良県教育振興大綱をはじめ、国や県、市町村の教育施策を理解した上で、自校の教育目標を設定し、その具現化に向け目標の共有と教職員間の連携を図りながら組織的に取り組んでいる。
		多様な教育的ニーズに応じた教育活動を推進し、全ての児童生徒が尊重される学校づくりに取り組んでいる。
		学校評価の結果を踏まえ、教育活動や学校運営の状況を把握し、学校運営の改善と発展に取り組んでいる。
	教育課程と 授業の改善	自校の教育目標に基づき、学習上の課題を明確に捉えるとともに、カリキュラム・マネジメントの視点をもち、「学ぶ力」と「生きる力」を育むための教育課程を編成している。 各教員に児童生徒の情報活用能力育成の必要性を理解させ、教員のICT活用指導力の向上及び自校の教育の情報化を計画的・組織的に推進している。 児童生徒と向き合ったり教材研究を行ったりする環境を整え、各教員のキャリアステージに応じて、授業改善等について適切な指導・助言を行っている。 質の高い教育を児童生徒に提供できるよう校内研修の推進を図るとともに、教科等研究会等の活動に積極的に関わるなど、県や都市での教育研究活動の推進に寄与している。
資質・能力	人材育成と 人事評価	教職員一人一人の能力や適性を把握し、チームや学年、教科等によるOJTを推進するとともに、キャリアステージに応じた外部での研修（Off-JT）を促し、「学び続ける」教職員を育成している。 人事評価制度の意義を理解するとともに、「資質向上に関する指標」を活用して教職員に具体的な指導・助言等を行い、資質・能力の向上を図っている。
		日常のコミュニケーションを通して信頼関係を築くとともに、メンタルヘルス不調の予防及び速やかな初期対応並びにハラスマントの防止に努め、風通しがよく働きやすい職場づくりを行っている。
	職場・職業倫理	ワーク・ライフ・バランスの考え方に基づき、教職員が心身ともに健康で誇りとやりがいをもって働くことができるよう、勤務時間等の管理を適正に行うなど、業務の改善や働き方の見直しを行っている。
		問題行動や不登校等の生徒指導上の諸課題に対して校内組織を機能させ、適切な対応方針を示している。
信頼構築	危機管理	日常の学校における安全管理及び保健管理に努めるとともに、災害や想定外の事態に備えて「危機管理マニュアル」の整備と周知を行い、組織的対応ができる体制を整えている。また、危機発生時には関係機関と連携し、迅速かつ的確な指示をすることができる。
		学校事務職員等と連携し、予算執行、施設管理、文書管理及びセキュリティ管理等を適切に行っている。
	家庭・地域・ 関係機関との 連携	家庭や地域・関係機関等に学校の方針や運営状況等を分かりやすく伝え、学校経営目標を共有し、「地域と共にある学校づくり」を推進している。
		教育委員会や関係機関等と適切に連携し、調整を行いながら学校の課題解決につなげている。

奈良県教頭の資質向上に関する指標

区分	項目	指標
基礎的素養	法令遵守 人権感覚	高いコンプライアンス意識と鋭い人権感覚を有し、人権尊重の視点に立った学校づくりに向けて、誠実かつ公正に職務に当たっている。
	判断力 コミュニケーション力	豊かな経験に基づいて的確に判断し迅速に対応する力を有し、教職員・児童生徒・保護者等に対して学校における教育活動や取組を丁寧に説明している。
	情熱 責任感	児童生徒への深い愛情と教職への誇りをもって教育に当たるとともに、校長を補佐し、強い使命感と責任感をもって学校運営に当たっている。
	自己教育力 探究心	社会の動向や新しい教育課題を把握し、幅広い視野で学校運営や児童生徒の育成が行えるよう、研修や情報収集に積極的・継続的に取り組んでいる。
組織づくり ～ ～ ～ ～	ビジョンと 目標の具現化	第2期奈良県教育振興大綱をはじめ、国や県、市町村の教育施策を理解した上で、校長を補佐し、自校の教育目標の共有とその具現化に向けた取組を教職員と連携を図りながら推進している。
		多様な教育的ニーズに応じた教育活動を推進し、全ての児童生徒が尊重される学校づくりに取り組んでいる。
		学校評価の結果を整理・分析して、教育活動や学校運営の状況把握を行い、校長を補佐して学校運営の改善と発展への取組を提案・実践している。
	教育課程と 授業の改善	自校の教育目標に基づき、学習上の課題を明確に捉えるとともに、カリキュラム・マネジメントの観点をもち、「学ぶ力」と「生きる力」を育むための教育課程の実施に向けて組織的な取組を推進している。
		各教員に児童生徒の情報活用能力育成の必要性を理解させ、教員のICT活用指導力の向上及び自校の教育の情報化を計画的・組織的に推進している。
		児童生徒と向き合ったり教材研究を行ったりする環境を整え、各教員のキャリアステージに応じて、授業改善等について適切な指導・助言を行っている。
		自校の教育目標達成のために、関係機関等との連携を図り、質の高い教育を児童生徒に提供できるよう組織的な校内研究体制を構築するとともに、効果的な校内研修の推進を図っている。
資質・能力	人材育成と 人事評価	教職員一人一人の能力や適性を把握し、チームや学年、教科等によるOJTを企画・推進するとともに、キャリアステージに応じた外部での研修(Off-JT)を促し、「学び続ける」教職員を育成している。
		人事評価制度の意義を理解するとともに、「資質向上に関する指標」を活用して教職員に具体的な指導・助言等を行い、資質・能力の向上を図っている。
	職場・職業倫理	日常のコミュニケーションを通して信頼関係を築くとともに、メンタルヘルス不調の予防及び速やかな初期対応並びにハラスマントの防止に努め、風通しがよく働きやすい職場づくりを行っている。
		教職員一人一人の勤務実態等を常に把握し、教職員が心身ともに健康で誇りとやりがいをもって働くことができるよう、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた指導・助言、連絡調整を行っている。
信頼構築	危機管理	児童・生徒一人一人の問題行動や不登校等の状況把握を的確に行い、校長の対応方針に基づき、生徒指導上の諸課題に対して校内組織を機能させ適切な対応をしている。
		日常の学校における安全管理及び保健管理を的確に行うとともに、「危機管理マニュアル」の不断の見直しと周知を行い、組織的対応ができる体制を整えている。また、危機発生時には速やかに状況を把握し、校長の方針に基づき迅速かつ的確な対応をすることができる。
		校長を補佐し、学校事務職員等と連携して、予算執行、施設管理、文書管理及びセキュリティ管理等を適切に行っている。
	家庭・地域・ 関係機関との 連携	家庭や地域・関係機関等に学校の教育内容や方針等を分かりやすく伝え、連携・協力を得ながらつながりを深め、「地域と共にある学校づくり」を推進している。
		校長の経営方針の下、教育委員会や関係機関等と適切に連携し、調整を行いながら学校の課題解決につなげている。

奈良県教員等の資質向上に関する指標

奈良県の教育指標		基本理念		本人のための教育「生きる力」「生きる力」をはぐむ		
施策体系のテーマ		ここと身體を子どもの成長に合わせてはぐむ 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐむ 働く意欲と働く力をはぐむ		地域と協働して活躍する人を育てる 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる		
				奈良の学び推進プラン		
教員養成段階	スタート時	分野	項目	基礎形成期	基礎定着期	
奈良県の教育指標	うなづくことからはじめる指導	教員等としての素养	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている 状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝える優れたコミュニケーション能力を備えている 法令や服務規律の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有することにも、優れた自己管理能力を備えている	ここと身體を子どもの成長に合わせてはぐむ 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐむ 働く意欲と働く力をはぐむ	地域と協働して活躍する人を育てる 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる
教員志望の高校生段階	コミュニケーション力【多様性理解（人間関係能力）】人ひとつながらく見つめるく開わるく	情熱・人間性【自尊経済（自己理解能力）】自分ひとつながらく見つめるく	教育観【学ぶ楽しさを教える楽しさ（専門的知識）】学びひとつながらく知るく			
教員養成段階	スタート時	実践	情熱	・「目標と指導と評価が整合した授業」及び年間の計画を立案できる ・児童生徒の興味・関心や知識・技術の実態を把握できる	・「目標と指導と評価が整合した授業」及び年間の計画を立案できる ・児童生徒の興味・関心や知識・技術の実態を把握する ・児童生徒の興味・関心や知識・技術の実態を把握する	
授業力	実践	研究	評価・改善	・「主目的・手段的で深い学びの視点に立った授業実践に努めるところでも、児童生徒の学習に対するまますきや興味に応じて、指導方法を工夫を以て取り入れることができる ・児童生徒に学ぶ意欲をもたせ、でっきいを發揮する授業を実践できる ・児童生徒に授業のねらいを示すことでや振り返りを行うことによっては、委めて頑張る声掛けができる	・「主目的・手段的で深い学びの視点に立った授業実践に努めるところでも、児童生徒の学習に対するまますきや興味に応じて、指導方法を工夫を以て取り入れることができる ・児童生徒に学ぶ意欲をもたせ、でっきいを発揮する授業を実践できる ・児童生徒に授業のねらいを示すことでや振り返りを行うことによっては、委めて頑張る声掛けができる	
生徒指導力	実践	情報活用		・児童生徒の学力や情報活用能力を形成するためには、授業を行うことができる 明確にして、効果的にICTを活用した授業を行うことができる	・児童生徒の学力や情報活用能力を形成するためには、情報活用能力の育成計画の立案、効果的なICTの活用方法の開発等、多様な側面から自校の中心となつて取り組むとともに、他の教員に指導・助言ができる	
危機管理力	実践	指導	実践	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	
マネジメント力	実践	指導	実践	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	
家庭連携等との連携	実践	指導	実践	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	・児童生徒の安全・衛生・環境等のあらゆる場面において、児童生徒一人一人と向き合ふことができる ・児童生徒の言動や心の動きからその変化等に注目し、児童生徒の置かれている現状の理解ができる	
マネジメント力	実践	指導	実践	・児童生徒一人一人を生かす学校づくりができる ・組織マネジメント（学校経営）カリキュラム・マネジメント	・児童生徒一人一人を生かす学校づくりができる ・組織マネジメント（学校経営）カリキュラム・マネジメント	
人材育成・職能成長	実践			・規律ある学校運営を行つたための基礎的事項を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	・規律ある学校運営を行つたための基礎的事項を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	
奈良県教育指標大綱・奈良県学校教育の指導方針・奈良県の教育課題等を理解している	うなづくことからはじめる指導	情熱	情熱・人間性【自尊経済（自己理解能力）】自分ひとつながらく見つめるく開わるく	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	
奈良県教育指標大綱・奈良県学校教育の指導方針・奈良県の教育課題等を理解している	実践	研究	評価・改善	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	
人材育成・職能成長	実践	指導	実践	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	・児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している 児童生徒の発達や心身の状況に応じて、抱える課題を理解している	

奈良県養護教諭等の資質向上に関する指標

奈良県の目標		本人のための教育 一人ひとりの「学ぶ力」「生きる力」をはぐくむ							
		二にろと身体を子どもの成長に合わせて育てる 学ぶ力 考える力、探求する力をはぐくむ 地図で個性がよく環境と仕組みをつくる							
		親の学び推進プラン							
教員等としての素養	分野	項目	基礎形成期	基礎定着期	伸長期	伸長期	充実期		
奈良県の目標	基本理念	教員等としての素養	情熱	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている	児童生徒との情熱関係を築いている	教員等としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている	児童生徒の学ぶ意欲や自己肯定感等を高めることで、教員等として常に学び続ける向上心を有している	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	
教員等としての素養	人間力	保達管理	保達管理	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	
専門領域における指導力	保健教育	保健相談	保健相談	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	児童生徒の心身の健康状態の「児童生徒の心身の発達や興味・問題行動の健康課題の解決に向けた支援方法を立案し、組織的に対応することができる」	
生徒指導力	情報活用	実践把握	実践把握	ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した保健教育を行うことができる	ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した保健教育を行うことができる	ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した保健教育を行うことができる	ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した保健教育を行うことができる	ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した保健教育を行うことができる	
マネジメント力	教員養成段階	スタート時	うなづく人	学校保健安全法等から、求められている養護教諭の役割を理解している 保健室を訪れる児童生徒に対応するための基本的な知識・技能を身に付けて いる。また、保健教育においてICTを活用した保健指導ができる ヘルス教育の構成要素やSC-SSW等の専門性について理解している 「保健室」にかかる具体的な事項（～知識や技術～）について、身に付けて組合っている	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる 人としての意識や命を守る指導の重要性を理解し、児童生徒一人一人と向き合うことによって、命を守ることができる 児童生徒に対して公平かつ共感的な態度で接することができる 学習指導要領、基本的な法規を理解している	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる 人としての意識や命を守る指導の重要性を理解し、児童生徒一人一人と向き合うことによって、命を守ることができる 児童生徒に対して公平かつ共感的な態度で接することができる 学習指導要領、基本的な法規を理解している	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる 人としての意識や命を守る指導の重要性を理解し、児童生徒一人一人と向き合うことによって、命を守ることができる 児童生徒に対して公平かつ共感的な態度で接することができる 学習指導要領、基本的な法規を理解している	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる 人としての意識や命を守る指導の重要性を理解し、児童生徒一人一人と向き合うことによって、命を守ることができる 児童生徒に対して公平かつ共感的な態度で接することができる 学習指導要領、基本的な法規を理解している	基礎的な知識と技能を基に生徒指導に取り組むことができる 人としての意識や命を守る指導の重要性を理解し、児童生徒一人一人と向き合うことによって、命を守ることができる 児童生徒に対して公平かつ共感的な態度で接することができる 学習指導要領、基本的な法規を理解している
教員養成段階	ロゴマーク	コミュニケーション力【多様性理解（人間関係能力）】人ひとつながらく見つめるく	情熱・人間性【自尊経済（自己理解能力）】自分ひとつながらく見つめるく	教育観【学ぶ樂しさを教える樂しさへ（専門的知識）】学びひとつながらく知るく	家庭や地域・関係機関等との連携・協働等との連携・協働を推進するとともに、他の教職員にも助言ができる	家庭や地域・関係機関等との連携・協働を推進するとともに、他の教職員にも助言ができる	家庭や地域・関係機関等との連携・協働を推進するとともに、他の教職員にも助言ができる	家庭や地域・関係機関等との連携・協働を推進するとともに、他の教職員にも助言ができる	

奈良県市町村立小中学校事務職員の資質向上に関する指標

奈良県教育振興大綱						
基本理念		本人ひとりの「学ぶ力」「生きる力」をはぐくむ				
施設体系のチーマー		ここと身体を子どもの成長に合わせてはぐくむ 学ぶ力、考える力、探求する力をはぐくむ 働く意欲と働く力をはぐくむ				
分野	項目	基礎形成期 (主事)	基礎定着期 (主任主事)	伸長期 (主査)	充実期 (主任主査)	(事務リーダー)
スタート時	状況や目的に応じて、相手の思いを正しく受け止め、自分の思いを適切に伝え、職場内外での協調性・調整力を発揮する優れたコミュニケーション能力を備えている	地図と協働して活躍する人を育てる 地域で個性が輝く環境と仕組みをつくる	奈良の学び推進プラン			
奈良県指す教育	人間力	豊かな人間性や社会性、教養等を有し、良好な人間関係を構築する力を備えている	教職員としての仕事に対する使命感や誇りをもち、責任感をもって職務に当たっている	法令や服務規準の遵守を徹底し、高い倫理観や豊かな人権感覚を有するとともに、優れた自己管理能力を備えている		
奈良県教育振興大綱	情熱	愛情をもつて児童生徒に接し信頼関係を築いている	教職員として長期的視野に立った自己研鑽を積み、常に学び続ける向上心を有している			
奈良県立小中学校事務職員標準	構想	・市町村立小中学校事務職員標準一覧表に示された職務内容一覧表を閲覧させて、事務部業務計画を立案できる ・自己の業務と児童生徒の活動を関連付けることができる	・自校の教育目標達成の観点から、多様な実績と評価が一体化した事務部経営計画を立案できる	・自校の教育目標達成の観点から、多様な工夫を立てる経営計画と事業部経営計画を統括し、業務を計画的に組織的に推進することができる	・グループワークシングルの目標を定めた意識の向上に向けて、グループ内の事務職員を鼓舞し、指導・助言ができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	実践	・市町村立小中学校事務職員標準一覧表に示された職務内容一覧表を閲覧させて、事務部業務計画を立案できる ・担当する業務に迅速に対応ができる	・事務部主任としてマネジメントの手法を取り入れて事務を遂行できる ・市町村立小中学校事務職員標準的業務内容一覧表に示された業務を習得し、教職員からの相談等に適切に対応ができる	・職務に対する高度な知識と経験を蓄まえて、他の教職員が担当する学校事務に関する高精度な知識と経験を踏まえて指導・助言ができる	・グループワークシングルの在り方や課題解決法に取り組むことによって、グループ内の事務職員に対する指導・助言ができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	評価・改善	・自己の業務の進捗状況や完成度から取り組むことができる ・他の教職員と協働する業務について法譏し改善に取り組むことができる	・自校の業務の進捗状況や完成度から取り組むことができる ・他の教職員と協働する業務について法譏し改善に取り組むことができる	・自校の課題から取り組むことによって改進成度が明らかに評価され、課題に対する解消方法を明確に示すことができる ・他の教職員が担当する学校事務に対し具体的な改善案を示しつつ、助言ができる	・自校の課題への対応や事務部経営目標の達成の観点から学校事務を適切に評価し、改進案に取り組むことができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	グループワークシングル	・他の教職員から学ぼうとする意欲をもつて、学ぶことをできる ・自分の業務改善に取り組むことができる	・自校の業務を理解し、他の教職員と協働して取り組むことができる ・他の教職員から学ぼうとする意欲をもつて、学ぶことをできる	・自校の業務改善に取り組むことによって、他の教職員が担当する学校事務に取り組むことができる ・自校の業務改善に取り組むことによって、他の教職員が担当する学校事務に取り組むことができる	・自校の業務改善に取り組むことによって、他の教職員が担当する学校事務に取り組むことができる ・自校の業務改善に取り組むことによって、他の教職員が担当する学校事務に取り組むことができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	共同学校事務室	・研究及び研究の意義を理解し、改進に取り組むことができる ・自己の業務実践に生かすことができる	・学校事務の効率化や業務改善等の研究に取り組むことができる ・他の教職員と協働する業務について法譏し改進に取り組むことができる	・自校の業務を理解し、他の教職員と一緒に取り組むことができる ・自校の業務を理解し、他の教職員と一緒に取り組むことができる	・自校の課題への対応や事務部経営目標の達成の観点から取り組むことによって改進成度が求められる ・他の教職員に取り組むことによって改進成度が求められる	
奈良県立小中学校事務職員標準	研究	・ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した学校事務を遂行できる	・ICTの活用についての知識・技能を身に付け、効果的にICTを活用した学校事務を遂行できる	・教職員が校内情報を共有するための環境を整備し、効率的な活用に多様な局面から自ら中心となって取り組むとともに、他の教職員に指導・助言ができる	・自校の課題への対応や事務部経営目標の達成の観点から取り組むことによって改進成度が求められる ・他の教職員に取り組むことによって改進成度が求められる	
奈良県立小中学校事務職員標準	情報活用	・自校の教育目標を理解し、県立学校評価や監査結果等から自校の取組に取り組むことができる ・学校運営会議に取り組むことができる	・自校の教育目標を理解し、県立学校評価や監査結果等から自校の取組に取り組むことができる ・学校運営会議に取り組むことができる	・自校の教育動向を把握し、学校事務と接する事務に取り組むことができる ・自校の研究活動に取り組むことができる	・自校の課題への対応や事務部経営目標の達成の観点から取り組むことによって改進成度が求められる ・他の教職員に取り組むことによって改進成度が求められる	
奈良県立小中学校事務職員標準	企画運営調整	・学校運営会議に取り組むことができる ・学校組織マネジメントの仕組みを理解し、行政職員として果たすべき役割を遂行できる	・学校運営会議に取り組むことができる ・学校組織マニアル等を理解し、人事や地域関係機関等と良好な関係を有し、職務を履行できる	・危機管理の重要性や自己の役割を十分理解し、事象発生時には適切に行動を推進することができる ・危機管理マニアル等を理解し、未然防止のための身の回りの安全点検ができる	・自校の危機管理体制を常に点検することによって改進成度が求められる ・自校の危機管理体制を常に点検することによって改進成度が求められる	
奈良県立小中学校事務職員標準	組織マネジメント	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時に正しく手順で対応できる	・学校安全に関する基礎的な知識を有し、事象発生時に正しく手順で対応できる	・学校運営に必要な情報収集して活用するなどして、学校運営を実現することができる	・自校の課題解決法に向けた提案、具体的な方法についての教職員に取り組むことができる ・自校の課題解決法に向けた提案、具体的な方法についての教職員に取り組むことができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	危機管理	・学校組織マニアル等を理解し、未然防止のための身の回りの実態が把握できる	・学校組織マニアル等を理解し、未然防止のための身の回りの実態が把握できる	・学校運営に必要な情報収集して活用するなどして、学校運営を実現することができる	・自校の課題解決法に向けた提案、具体的な方法についての教職員に取り組むことができる ・自校の課題解決法に向けた提案、具体的な方法についての教職員に取り組むことができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	家庭・地域・協働	・地域の連携の実態が把握できる	・地域の連携の実態が把握できる	・家庭や地域・関係機関等との連携協働して、他の教職員に助言ができる	・家庭や地域・関係機関等との連携協働を推進するための具体的な方法について他教職員に助言ができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	学校運営・マネジメント力	・各課題の取組に取り組むことで、組織的な取組の推進ができる	・各課題の取組に取り組むことで、組織的な取組の推進ができる	・各課題の取組に取り組むことで、組織的な取組の推進ができる	・各課題の取組に取り組むことで、組織的な取組の推進ができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	児童生徒理解教育活動	・組織の一員として果たすべき役割を自覚し、協働して様々な事業に対応することができる	・他の教職員と一緒に取り組むことで、協働して様々な事業に対応することができる	・課題を抱える児童生徒や状況を多面的に理解することができる	・教職員間での相互理解に主体的に取り組むことで、協働して取り組むことができる	
奈良県立小中学校事務職員標準	人材育成・職能成長	・自らが率先してワークショップなどを実践するとともに、他の教職員にも助言ができる	・自らが率先してワークショップなどを実践するとともに、他の教職員にも助言ができる	・自らが率先してワークショップなどを実践するとともに、他の教職員にも助言ができる	・自らが率先してワークショップなどを実践するとともに、他の教職員にも助言ができる	
奈良県立小中学校事務職員の資質向上に関する指標						
奈良県立小中学校事務職員の資質向上に関する指標						
奈良県立小中学校事務職員の資質向上に関する指標						

学習指導要領、基本的な法規を理解している

令和4年度 奈良県立教育研究所の教員等研修計画（グランドデザイン）

校外研修

●希望研修●

※今日的課題や教科等について、個々の希望を支援する研修

《今日的課題等研修》

今日的な教育課題等について、知識や理解を深め、課題解決のために必要な指導力や技能を身に付ける

《教科等専門研修》

教科等について、専門的な知識や技能を習得し、実践的な指導力や課題解決能力等を高める

《教員免許状更新講習》

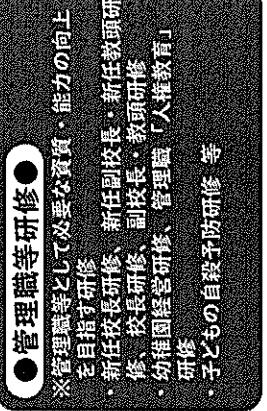
喫緊の教育課題に対応できる力を身に付け、教員として必要な資質や能力の向上を図る

《これが聴きタイム研修》

研修講座の一部の講義を聽講する

《ちょっと学びタイム研修》

主に遠隔研修で、放課後や夏季休業中に短時間で行う研修



●キャリアアップ研修●

- ※「べテラン教員等としての強さを理解し、職務の遂行に必要なマネジメント力等の申請を自指する研修
- セルフマネジメント（自己管理能力・自己開拓能力等）
 - チームマネジメント（関係形成力・課題発見力等）
 - アラームマネジメント（企画立案力・課題解決力等）
 - ネットワーキングメント（統合調整力・改革推進力等）
 - 教科・生徒指導、教育相談、校内研修（校内研究、主査、主任主査等）
- ※奈良教育大学との連携による長期研修員派遣研修

●中堅教諭等資質向上研修●

※中堅教諭等としての成長・成長・技術の習得のための研修

《自己啓発研修》8年目～

※専門性の向上、得意分野の伸長を目指す研修（8年目～11年目まで、1年間の枠内・自主研究、教科等研究会研修のいずれかを選択可能）

《10年自己研修》

※経験蓄積、連絡教育・教育相談・人権教育など

（4～11年目まで、自身の実践に応じて自選でも選択受講可能）

●初期研修（2・3年目）●

※授業力、学生に対する指導力、専門的指導力向上に

重点を置いて研修する。手続要同士の協働的な研修

●初任者研修●

※実践的指導力と授業力を養成とともに、幅広い知識

を身に付けるための研修

●新規採用者研修●

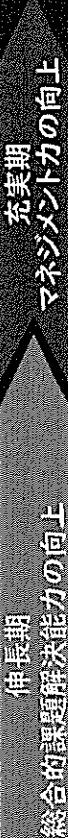
※実践的指導力と授業力を養成とともに、幅広い知識

を身に付けるための研修

校内研修等支援

●校内研修等の支援●

※学校又は市町村教育委員会等の要請により指導主事等を派遣して研修を実施・支援します



自己研修

●自己研修●

※基礎定着期から充実期までの時期に、適宜、自主的に授業力や指導力等について行う研修（県・連携大学・県内市町村・教育委員会以外の組織・外部機関が実施する研修講座等）